

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

[科目名]	[学期]	[単位数]	[担当者]	[実務経験の有無]	[実務経験の有る教員が行う授業内容]
企画科目（カウンセリング論）	後期	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）、ガイドンスカウンセラー（スーパーバイザー）、NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験知から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。
企画科目（学校臨床心理学）	前期	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）、ガイドンスカウンセラー（スーパーバイザー）、NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験知から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。
企画科目（仏画）／仏教芸術（別）	通年	2	有松孝雄	有	仏画の制作・修復に長年携わっている教員が、その経験を活かして指導する。 受講生の経験に応じて個別に指導する。
企画科目（高野山の歴史と文化S）	後期	2	木下智雄	有	高野山真言宗の僧侶であり真言宗寺院の副住職である教員が、僧侶としての教養の布教について、高野山の歴史・文化を通じて、周辺分野の見識の重要性を認識させる。
企画科目（寺院経営入門）	前期	2	藤本善光	有	真言宗の僧侶である教員が、実績をベースに寺院が抱えている問題点、課題点を明確にし、将来の寺院の使命、役割を具体的に果たせるよう学生に十分問題意識と解決方法を教える。
企画科目（詠歌上級）	通年	2	辻・西山・岩田	有	高野山真言宗の住職である教員が、僧侶としての経験と、長年にわたる御詠歌の実務実績、指導実績を踏まえた講師により、御詠歌を通して布教の重要性を認識させる。高野山内寺院の住職である教員が、高等学校、尼僧学園等の指導実績を踏まえ宗教音楽について指導する。
企画科目（中国語で仏典を読む）	後期	2	徐東軍	有	中日両国で行われていた仏教・密教学術大会などにおいて通訳と論文翻訳に従事した経験のある教員が、その経験を活かして、仏教・密教の文献を中国語と日本語で読む方法、注意点などについて講義する。

中国語Ⅰ	通年	2	土生川正賢	有	文部省派遣留学生として中国国立中山大学修士課程修了、中国の複数の大学の教壇にも立つ。実務としては、現地政府との折衝や国内外で多くの通訳に従事。台湾・マレーシア・シンガポール・中国などへの密教の布教。中国はじめ各国駐日大使ら要人を高野山にお迎えした経験。中国系留学僧らに対する中国語での加行伝授など。それらをいかし、実際に中国人と接する上で注意せねばならない点や、通訳としての意得なども話したい。
中国語Ⅱ	通年	2	土生川正賢	有	文部省派遣留学生として中国国立中山大学修士課程修了、中国の複数の大学の教壇にも立つ。実務としては、現地政府との折衝や国内外で多くの通訳に従事。台湾・マレーシア・シンガポール・中国などへの密教の布教。中国はじめ各国駐日大使ら要人を高野山にお迎えした経験。中国系留学僧らに対する中国語での加行伝授など。それらをいかし、実際に中国人と接する上で注意せねばならない点や、通訳としての意得なども話したい。
法式上級／法式上級（別）	通年	2	北川真寛	有	高野山真言宗の僧侶であり、加行指導などの経験を持つ教員が、僧侶として真言密教の法会や儀式について解説し、実修を指導する。
声明上級／声明上級（別）	通年	2	辻秀道	有	高野山塔頭寺院住職としての経験。長年に渡る高等学校・尼僧学院・大学に於ける声明授業の授業経験。音楽や多くの仏教音楽等の教育指導経験をふまえ、声明の音楽理論や曲の構成を解説しながら指導する。
巡礼・遍路Ⅰ	前期	2	柴谷宗叔	有	四国遍路120周以上の元老大先達、西国巡拝50周以上の特任大先達、日本各地の巡礼50か所以上の、実際の巡拝体験をもとに巡拝方法などを伝授する。高野山真言宗住職として、性善講を主宰しての巡拝も行っているのので、参加することも可能。詳細は講義中に説明する。
漢字Ⅱ	通年	2	野田悟	有	書道家である教員の指導により、臨書の実技を行う授業である。法帖の見方、法帖の特徴をわかりやすく説明し、指導者が客観的指導により上達させることを目的とする。
かなⅡ	通年	2	塩野三恵子	有	高校教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、かな臨書作品の制作における、筆や墨の扱いを実習を通し教え、作品制作の仕方を指導する。かな独自の筆法、運筆に至る呼吸、抑揚の取り方、構成、空間処理等について多岐にわたり指導する。
篆刻	通年	2	野田悟	有	篆刻家である教員の指導により、作品の制作を行う授業である。学生が作成した作品をもとに教員が言葉による指導だけでなく、実例を示し、添削しながら具体的に指導を加える。

条幅制作A（漢字）	通年	2	野田悟	有	書道家である教員の指導により、作品の制作を行う授業である。学生が書いた作品をもとに教員が言葉による指導だけでなく、実例を示し、添削しながら具体的にわかりやすく指導を加える。
条幅制作B（かな）	通年	2	塩野三恵子	有	高校教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、かな条幅作品の制作における、筆や墨の扱いを実習を通し教え、作品制作の仕方を指導する。かな独自の筆法、運筆に至る呼吸、抑揚の取り方、構成、空間処理等について多岐にわたり指導する。
書道史（中国）	通年	2	野田悟	有	芸術系大学院教員及び研究者として経験を持つ教員が、漢字や中国書道の歴史と他分野への関連性について知識を提供し、指導する。
博物館概論	前期	2	山口文章	有	担当教員は公益財団法人高野山文化財保存会課長として、博物館の事務、学芸業務に従事した後、高野山霊宝館館長として博物館経営の責任者として勤務した。博物館事務、学芸業務、博物館経営の経験を通して博物館学を広く深く講義する。
博物館経営論	後期	2	山口文章	有	担当教員は公益財団法人高野山文化財保存会課長として、博物館の事務、学芸業務に従事した後、高野山霊宝館館長として博物館経営の責任者として勤務した。博物館事務、学芸業務、博物館経営の経験を通して博物館経営論を講義する。
博物館展示論	後期	2	山口隆介	有	奈良国立博物館で研究員として勤務している教員が、博物館学芸員にとって必要な展示に関する基本的な知識や技術を習得する。
教職入門	前期	2	鈴木晴久	有	公立学校教員及び管理職、教育行政での勤務経験のある教員が、管理職の職務（学校経営・運営）、（教職員、児童・生徒、学校保健、学校財務運営等）の校務、教育行政（学校、人事、研修、教員採用試験等）の業務、また、長年担当した教育相談のスキルやノウハウ等の経験を活かして、実践的な立場からの講義や情報提供に努め授業の展開を図る。

密 教 学 科 / 共 通 科 目 1 0 3 単 位	教育心理学	前期	2	岡田英作	有	高校教員（教科「宗教」）として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして指導する。
	教育社会学	後期	2	森本一彦	有	高校で教師として指導した経験がある教員が、学校や生徒の実態を講義する。
	特別支援教育	前期	1	宮本直美	有	授業4～7において、発達障害のある生徒等や障害はないが特別な教育的ニーズを必要とする生徒等への指導と支援について、担当者の通級・特別支援コーディネーターとしての体験を取入れ、具体的な事例を通して講義、演習を行う。
	教育課程論	後期	2	鈴木晴久	有	公立学校教員及び管理職、教育行政等の勤務経験のある教員が、学校現場での学習指導・生徒指導等の教育実践や学校経営、教育行政の所管する教育課程等に係る資料の編成や教職員研修、教員採用試験担当等の経験を活かして、実践的な立場からの講義と情報提供に努め授業の展開を図る。
	道徳教育指導論	後期	2	岡田英作	有	高校教員（教科「宗教」）として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして指導する。
	総合的な学習の時間・特別活動	前期	2	鈴木晴久	有	18年間の高等学校国語科教諭の経験を活かして、具体的な学級運営の事例などを紹介しながら、学校生活で特別活動の果たす役割を実践的に伝え、学生に考えてもらおう授業を行う。

教育方法論・ICT活用論	前期	2	佐々木聡	有	16年間の中学校・高等学校国語科教諭の経験を活かし、理論を実際にどのような形で生かすのかを伝える授業にする。
生徒指導・進路指導	後期	2	佐々木聡	有	16年間の中学校・高等学校国語科教諭の経験、特に学級担任や進路指導部長を務めた経験を活かし、生徒指導や進路指導の実際の在り方や難しさを伝えることを含めて、理論と実践を学ぶ授業とする。
教育相談	後期	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）、ガイダンスカウンセラー（スーパーバイザー）、NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験知から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。
宗教科教育法Ⅰ	前期	2	松長潤慶	有	中学校、高等学校での宗教教育実践で培ってきた経験をより具体的に設定した授業展開を行う。また、実際に本学で実施されている中学校、高等学校の宗教体験授業の参観をすることで、実体験に基づいた宗教教育観を育成する。
宗教科教育法Ⅱ	後期	2	松長潤慶	有	中学校、高等学校での宗教教育実践で培ってきた経験をより具体的に設定した授業展開を行う。また、実際に本学で実施されている中学校、高等学校の宗教体験授業の参観をすることで、実体験に基づいた宗教教育観を育成する。
宗教科教育法Ⅲ	前期	2	岡田英作	有	高校教員（教科「宗教」）として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、教科「宗教」の授業内容・方法について具体的に指導する。
宗教科教育法Ⅳ	後期	2	富田向真	有	現在高野山高校の教諭（宗教科主任）である教員が、その経験を活かして実際の授業（宗教）について解説し、机上でなく実際の指導案作成法を教授すると共に、実際の授業展開を教育実習に向けて指導する。

国語科教育法Ⅰ	前期	2	鈴木晴久	有	公立高等学校で18年間国語科目を指導してきた経験を活かし、授業方法について各単元ごとに学習指導案の作成手順や授業方法など具体的に指導する。
国語科教育法Ⅱ	後期	2	鈴木晴久	有	公立高等学校教諭として18年間国語科目を指導してきた経験を活かし、授業方法や各単元ごとの学習指導案の作成手順など具体的に指導する。
国語科教育法Ⅳ	後期	2	南昌宏	有	高等学校・高等専門学校における国語科の実務経験がある担当教員が、教室における生徒の反応など、想定される事態について、具体的な事例を挙げて紹介する。
教職実践演習（中・高）	後期	2	鈴木晴久	有	18年間の公立高等学校教諭の経験から、学校生活（教科の授業・特別活動の指導・生徒指導・進路指導など）、教師として働くということをより具体的に理解する授業にするために、ICT機器を活用しながら、アクティブ・ラーニングを基本に授業を展開していく。
企画科目（仏画S）	通年	2	徐東軍	有	仏画工房で国宝の曼荼羅の復元制作に携わった経験のある担当者が、その経験を活かし、仏像の基本知識に基づいた仏画制作の技術について講義する。
企画科目（仏教美術入門S）	集中	2	内藤栄	有	美術館と博物館で30年以上勤務しており、そのうち仏教美術を専門とする奈良国立博物館において26年、大阪市立美術館で2年勤務している。実際に美術品を扱ってきた経験と知識、さらに近年急速に進化した科学的調査などの最新情報を授業に盛り込む。

企画科目（スーパービジョンⅠ）	前期	2	山添 正	有	トロント大学大学院留学で、カウンセリング過程の各ステップごとの教材の内容を研究し、その教材を利用しながら、臨床心理士としての実務経験をもとに、具体的に、また実践的に面接の過程の基礎概念を指導し、また日本の事例を紹介しながら、文化差の問題に触れながら説明し、学生のケースにかかわることのできる能力を身につけさせる。
企画科目（スーパービジョンⅡ）	後期	2	山添 正	有	トロント大学大学院留学で、統合的カウンセリングの方法を学び、そこでの教材を活用しつつ、臨床心理士としての実務経験をもとに、学生が自分の事例報告書を作成し、発表する。それに対して、どのようなアセスメントと治療テクニックがあるかスーパービジョンを通して、それぞれの理論と事例を理解できる能力を身につけさせる。
企画科目（コミュニケーション心理学）	後期	2	東真由美	有	臨床心理士・公認心理師として実務経験を持つ担当教員の臨床心理業務経験をもとに、実務家教員として講義を行い、将来、対人支援にかかわる業務に従事したいと考えている人にも役立つ授業としたい。
企画科目（人間関係論）	後期	2	東真由美	有	臨床心理士・公認心理師として実務経験を持つ担当教員の臨床心理業務経験をもとに、実務家教員として講義を行い、将来、対人支援にかかわる業務に従事したいと考えている人にも役立つ授業としたい。
企画科目（社会心理学）	後期	2	松下歩睦	有	臨床心理士としての臨床経験から、社会心理学理論に基づく実際について具体的に知識を提供している。特に、スクールカウンセラーとして、教育現場や相談機関での実務経験を生かし、集団や社会について体験的に学習可能な教材を選択し、机上の勉強だけでなくとどまらずより現実的に理解しやすい形で学習することで、具体的に実生活に活かすことが出来る能力を身につけさせる。
企画科目（心理統計学）	前期	2	五明優介	有	大学病院での研究支援及び医学的論文の作成を援助していた教員（臨床心理士・公認心理師）の指導により、統計的な概念、計算方法の理解を目指す。・グループディスカッションを通じて統計的な解釈に親しみを持つことを目指す。・身近に使われている統計資料を提示し、そこに含まれる課題などを講義の内容に照らし合わせて考えていく。
企画科目（心理測定法）	後期	2	五明優介	有	大学病院での研究支援及び医学的論文の作成を援助していた教員（臨床心理士・公認心理師）の指導により、統計的な概念、計算方法の理解を目指す。・グループディスカッションを通じて統計的な解釈に親しみを持つことを目指す。・身近に使われている統計資料を提示し、そこに含まれる課題などを講義の内容に照らし合わせて考えていく。

企画科目（死生観）	前期	2	森崎雅好	有	高野山真言宗僧侶・臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員による現場での実践知にふれながら、死生観について学び、現代社会の問題に関わる姿勢・態度を身につけていく。
企画科目（グリーフケア）	後期	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員により、悲嘆の心理過程やその特徴についての講義を行い、また、自他の悲嘆体験を内省し受容するためのグループワーク演習を通じて、悲嘆を受け入れていく過程を支援するための姿勢や態度について身につけさせる。
企画科目（宗教間対話）	後期	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員により、宗教者によるケア実践活動の現場（キリスト教・神道）での実習を通じて、各宗教の世界観及び実践方法について学ぶことで自身のケア活動の姿勢や態度を内省し、現場での自身の能力の活かし方について考える力を身につけさせる。

空海の思想入門 A / 弘法大師空海の生涯 (別)	前期	2	添田隆昭	有	高野山真言宗の僧侶であり高野山内寺院の住職でもある学長が、本学の建学の精神について、弘法大師の教え及び密教思想の重要性を通して認識させる。
英語 I (再履修)	通年	2	森本敦子	有	元英会話スクール講師として勤務していた経験を活かし、基礎的な英語力を活用する英会話の訓練をする。試験だけでなく、英語のレポート課題や発表があり、英語でのwritingや発音・発表指導も行う予定である。
英語 II (再履修)	通年	2	森本敦子	有	元英会話スクール講師として勤務していた経験を活かし、基礎的な英語力を活用する英会話の訓練をする。試験だけでなく、英語のレポート課題や発表があり、英語でのwritingや発音・発表指導も行う予定である。
常用経典 / 常用経典 (別)	通年	2	宮田永明	有	高野山真言宗の僧侶であり、高野山山内住職であって、元伽藍維那職で諸法会に携わった経験と、高野山大学受戒会の伝戒阿闍梨、及び高野山大学加行傳授大阿闍梨を務めた経験がある教員が真言宗僧侶として、常に用いる諸経を通じて、経典に対する宗教者としての受講者各人が、実際上の讀誦技術の向上と内容理解の重要性を認識出来るよう授業する。これは、これからの社会に於て僧侶として仏教経典が何の為に説かれて、讀誦し、護持し、流布する事が必要なのかを理解し布教活動する為である。
声明 / 声明 (別)	通年	2	辻秀道	有	高野山塔頭寺院住職としての経験。長年に渡る高等学校・尼僧学院・大学に於ける声明授業の授業経験。音楽や多くの仏教音楽等の教育指導経験をふまえ、声明の音楽理論や曲の構成を解説しながら指導する。
法式 / 法式 (別)	通年	2	加藤善弘	有	高野山真言宗の僧侶で高野山内寺院の住職であり、現法会課長である教員が、真言宗の法式について、講義や道場見学を通してその重要性を認識させる。
布教 A / 布教 (別)	通年	2	橋本真人	有	担任教員は、高野山真言宗本山布教師であり高野山真言宗寺院住職である。基本的な布教理論の学習と布教実修を通して、教化伝道の重要性を認識していただけるよう努める。

布教 B (詠歌)	通年	2	辻・西山・岩田	有	高野山真言宗の住職である教員が、僧侶としての経験と、長年にわたる御詠歌の実務実績、指導実績を踏まえた講師により、御詠歌を通して布教の重要性を認識させる。高野山内寺院の住職である教員が、高等学校、尼僧学園等の指導実績を踏まえ宗教音楽について指導する。
漢字 I	通年	2	野田悟	有	書道家である教員の指導により、臨書の実技を行う授業である。法帖の見方、法帖の特徴をわかりやすく説明し、指導者が添削しながら上達させることを目的とする。
かな I	通年	2	塩野三恵子	有	高校教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、かな臨書作品の制作における、筆や墨の扱いを実習を通し教え、作品制作の仕方を指導する。かな独自の筆法、運筆に至る呼吸、抑揚の取り方、構成、空間処理等について多岐にわたり指導する。
梵字悉曇 A / 梵字悉曇 (別)	通年	2	齋藤天譽	有	高野山内寺院の住職である教員が、真言宗の僧侶として、梵字修得の必要性を講義し、習字を通して、その上達を指導する。
宗教芸能 (宗教舞踊)	通年	2	高祖・辻	有	高野山宗教舞踊会大師範で有り、教室・司部弟子指導の経験、本山宗教舞踊研究部員・巡回布教派遣講師の経験を持つ教員が、初心者への体の使い方のわかりやすい指導と曲の深い理解・実際の舞踊登壇への完成を指導する。
心理学 I S/心の科学 (別) 1	前期	2	森崎雅好	有	公認心理師およびガイダンスカウンセラー資格を有する教員が、心理支援の実務経験を活かして、心理学の研究が社会においてどのような形で活用されているかについて講義する。
心理学 II S/心の科学 (別) 2	後期	2	森崎雅好	有	公認心理師およびガイダンスカウンセラー資格を有する教員が、心理支援の実務経験を活かして、心理学の研究が社会においてどのような形で活用されているかについて講義する。

密 教 学 科 / 専 門 科 目 6 8 単 位	情報処理	通年	2	木地茂典	有	高校教員としての経験を元に、社会に出た時の必要性を十分認識させていき、その活用が有意義に感じられるものにしていく。なお、ほとんどがまだまだPCを使いこなしていない現状であることを踏まえて最小限度の使用方法を理解させていく。
	キャリアデザインⅠ	前期	2	高田綾子	有	社会保険労務士及びキャリアコンサルタントとして、企業の人事労務管理に関する実務経験を有する教員が、その経験を活かして、ワークルール及びキャリア形成に必要な知識を指導する。
	キャリアデザインⅡ	後期	2	高田綾子	有	社会保険労務士及びキャリアコンサルタントとして、企業の人事労務管理に関する実務経験を有する教員が、その経験を活かして、ワークルール及びキャリア形成に必要な知識を指導する。
	キャリアデザインⅢ	前期	2	高田綾子	有	社会保険労務士及びキャリアコンサルタントとして、企業の人事労務管理に関する実務経験を有する教員が、その経験を活かして、ワークルール及びキャリア形成に必要な知識を指導する。
	キャリアデザインⅣ	後期	2	高田綾子	有	社会保険労務士及びキャリアコンサルタントとして、企業の人事労務管理に関する実務経験を有する教員が、その経験を活かして、ワークルール及びキャリア形成に必要な知識を指導する。
	キャリアデザインⅤA	前期	2	足立信行	有	株式会社の代表であり、僧侶の経験があり、現在、多数の寺院のコンサルティングなどを手掛けている教員がその経験を活かして、授業を行い、未来の僧侶、未来の寺院を考え、キャリア形成とは何かを理論的な側面と、実践的な側面の両面から講義をする。
	キャリアデザインⅥA	後期	2	足立信行	有	株式会社の代表であり、僧侶の経験があり、現在、寺院のコンサルティングなどを手掛けている教員がその経験を活かして、授業を行い、未来の僧侶、未来の寺院を考え、キャリア形成とは何かを理論的な側面と、実践的な側面の両面から講義をする。
	密教学特殊講義B	前期	2	和田圭子	有	大学の教員及び非常勤講師として仏教美術史の講義、寺院等の見学授業や仏像調査の経験をもつ教員が、その経験を活かして、仏教美術史の基礎的な知識を解説し、霊宝館での実地見学を通してより深い作品への理解力を身につける科目である。

密教学特殊講義 C	後期	2	和田圭子	有	大学の教員及び非常勤講師として仏教美術史の講義、寺院等の見学授業や仏像調査の経験をもつ教員が、その経験を活かして、仏教美術史の基礎的な知識を解説し、霊宝館での実地見学を通してより深い作品への理解力を身につける科目である。
密教学特殊講義 U	後期	2	柴谷宗叔	有	四国遍路120周以上の元老大先達、30年以上の実際の巡拝体験をもとに巡拝方法などを伝授する。この間、遍路道については、澄禪の道と現在の道との比較をはじめ、歴史的な変遷について実地調査した経験を基に講義する。高野山真言宗住職として、性善講を主宰しての巡拝も行っているため、参加することも可能。詳細は講義中に説明する。
真言密教特殊講義 A / 密教儀礼の理論と実習 (別) 1	前期	2	中西雄泰	有	高野山真言宗の僧侶であり高野山内寺院の住職である教員が、僧侶として必要な別行次第、引導作法等の日用小作法について重要性を認識させる。
真言密教特殊講義 B / 密教儀礼の理論と実習 (別) 2	後期	2	中西雄泰	有	高野山真言宗の僧侶であり高野山内寺院の住職である教員が、僧侶として必要な別行次第、引導作法等の日用小作法について重要性を認識させる。
真言密教講読演習 B	前期	2	北川真寛	有	高野山真言宗の僧侶であり、勸学会などに参画している教員が、学侶の立場から南山教学や論義の内容を解説、ならびに体験を指導し、特に真言宗の学侶を目指す者にとって必須の教学を身につけさせる。
真言密教講読演習 G	前期	2	木下智雄	有	高野山真言宗の僧侶であり真言宗寺院の副住職である教員が、僧侶としての気構えについて、高僧の人物伝を通じて、宗教的実践の重要性を認識させる。
空海の思想入門 S	前期	2	北川真寛	有	高野山真言宗の僧侶であり真言宗寺院の副住職である教員が、弘法大師の生涯や思想、その信仰などを、僧侶としての立場から解説する。
企画科目 (マインドフルネス)	前期	2	山本和美	有	心身医学領域での臨床心理士・公認心理師として20年以上の実務経験、研究歴および瞑想歴に加え、大学教員、米国ブラウン大学認定マインドフルネスストレス低減法 (MBSR) 講師としての実務・指導経験に基づいて教授する。
梵字悉曇 S	通年	2	添野了	有	真言宗の僧侶として、梵字修得の必要性を講義し、書道を通して、その上達を指導する。

真言密教特殊講義Ⅰ	集中	2	五十嵐啓道	有	真言宗僧侶であり慈雲流悉曇の継承者である教員が、伝統的に相承されてきた悉曇の概要と書法を実技指導する。
密教学演習Ⅱ	通年	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・指導スピリチュアルケア師として実務経験を持つ専任教員により、発表及びグループ演習を通じて、自身の立てた問い及び仮説に取り組み、一定の成果を提示する力を身につける。
密教学講読演習Ⅰ	前期	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員により、悲嘆の心理過程やその特徴についての講義を行い、また、自他の悲嘆体験を内省し受容するためのグループワーク演習を通じて、悲嘆を受け入れていく過程を支援するための姿勢や態度について身につけさせる。

空海の思想入門	前期	2	添田隆昭	有	高野山真言宗の僧侶であり高野山内寺院の住職でもある学長が、本学の建学の精神について、弘法大師の教え及び密教思想の重要性を通して認識させる。
基礎ゼミⅠ	前期	2	本山西司/山田正行	有	中学校保健体育教員の経験をいかして、体育学の初歩的な内容や授業実践の基礎的な方法を講義する。(本山)
基礎ゼミⅡ	後期	2	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務した経験を生かし、教員として学級をどう運営し、児童にどのように接していくのか、また現在の教育の問題状況についても考える機会を提供していきたい(村尾)
基礎ゼミⅢ	前期	2	今西幸蔵/奥田修一郎	有	実務経験がある教員が、教育の現状と課題について理解し、現代の学校の諸問題を考察するためにテキストを読み、新聞や雑誌を丹念に見たり、学生相互の真摯な討論によって読解力やコミュニケーション能力を高め、グループワークを含めながら授業を進行する。
English CommunicationⅡ	通年	2	森本敦子	有	元英会話スクール講師、元私立小学校英語専科教員として長年勤務していた経験を活かし、基礎的な英語力を活用する英会話の訓練をする。試験だけでなく、英語のレポート課題や発表があり、英語でのライティングや発表指導も行う予定である。
English CommunicationⅢ	集中	1	帯野久美子	有	担当者はこれまで英語教育に携わる企業を運営してきた。その経験とネットワークを活かし、学生自身に英語を中心とした社会人基礎力を身につけてもらうような授業を行う。
キャリアデザインⅠ	後期	2	帯野久美子	有	担当者は自ら企業を運営している。その経験とネットワークを活かし、学生自身にキャリアデザインの設計や社会人基礎力を身につけてもらうような授業を行う。

教育学科 / 基礎科目 35 単位	キャリアデザインⅡ	集中	2	帯野久美子	有	担当者は自ら企業を運営している。その経験とネットワークを活かし、学生自身にキャリアデザインの設計や社会人基礎力を身につけてもらうような授業を行う。
	キャリアデザインⅢ	集中	2	帯野久美子	有	担当者は自ら企業を運営してきた。その経験とそネットワークを活かし、学生自身にキャリアデザインの設計や社会人基礎力を身につけてもらうような授業を行う。
	ほとけの世界	後期	2	高橋成明	有	高野山真言宗の僧侶である教員がその経験を踏まえ、仏教と自然・人・社会との関わりについて考え、「人を育てる」ということについて講じる。
	人権と社会	後期	2	奥田修一郎	有	中学校教員時では、市の人権教育協議会の事務局長として、校内や小中連携の人権教育カリキュラムづくりに携わった。その経験と人とのつながりを生かした講義の構成を行いたい。講義の中では、人権課題の解決に向けて取り組んでいる方々を外部講師として招聘してのワークショップも予定している。
	教育原理	前期	2	岡部美香/高木万由葉	有	小学校での実務経験をもとに、実践事例を紹介しながら講義を行う。
	体育の理論と実技	前期	2	本山司	有	中学校保健体育教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、学校現場で使える運動の提供と自身の体力維持増進するための方法を指導する。
	数学の世界	後期	2	吉田明史	有	評価の配分で、①及び②に 60 点を割り当てているように、授業への参加意欲、態度を重視した授業を行います。皆さんの意欲が喪失しないように、「分かる授業」を心がけます。
	AIと世界	後期	2	広瀬勝則	有	企業でのアプリケーションソフト及びパッケージソフトの開発、社員へのパソコン教育、企業や大学の公式ホームページの作成と運営などの経験を持つ教員が、その経験を活かして情報処理を指導する。
	死生観	集中	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員により、学校現場で生じる種々の問題への対応について視点や姿勢を講義する。

世界の医療課題	後期	2	早川和生	有	病院、医療機関、保健機関、学校等の現場体験を通して得た具体的な実践知識も含めて授業を行う予定です。
---------	----	---	------	---	---

特別支援教育	集中	2	宮本直美	有	授業10～15において、発達障害のある生徒等や障害はないが特別な教育的ニーズを必要とする生徒等への指導と支援について、担当者の通級・特別支援コーディネーターとしての体験を取入れ、具体的な事例を通して講義を行う。
教育相談	後期	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）、ガイドンスカウンセラー（スーパーバイザー）、NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。なお、令和元年より和歌山県SC・スーパーバイザー
教職入門	前期	2	今西幸蔵	有	中学校及び高等学校教員及び教育委員会事務局職員としての勤務経験があり、その経験を活用して教職を志望する学生への対応に生かす。また、他大学の教員として、この科目と内容のほぼ変わらない学修活動を指導してきている。
第二言語習得概論	前期	2	森本敦子/染谷藤重	有	私立学校にて英語専科教員および英会話スクールにて英語講師として勤務していた教員による講義である
国語科内容論	前期	2	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務し、文芸教育研究協議会で国語教育について25年間、実践と研究を重ねてきた経験から、文学教育の理論をどのように生かし、実践に結びつけていくのかを指導する。
算数科内容論	後期	2	東尾晃世	有	教育現場での実務経験を生かして、算数科の目的や内容に係る授業を行う。
音楽科内容論	前期	2	植田恵理子	有	保育園・幼稚園・小学校におけるイベントでの音楽表現やパフォーマンス、メディア出演、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、音楽教育雑誌の連載等様々な活動の経験を活かし、就学前、小学校の音楽活動・音楽表現の基本から、そのために必要な知識と実践力について指導する。
社会科内容論	後期	2	奥田修一郎	有	中学校教員及び地域支援教育コーディネーターとして勤務した教員が、その経験を活かして、子どもが意欲的に学ぶ授業づくりができるように指導する。そのために、まず、自分たちが学生時代に受けてきた授業を振り返る。また、カリキュラムや単元・授業の計画、単元のトピックで何ができるのかを、「学習指導要領」「子どもの現状」「学問の研究成果」「社会の現状」を踏まえて、具体的な単元計画や授業案の形で表現できるように指導する。

図画工作科内容論	前期	2	吉垣隆雄	有	大阪府公立中学校教員(美術科)及び大阪府公立小学校管理職教員を経て、短期大学教員(造形教育)、および現役学校教員に対する教員免許更新講習として教育経験を持つ教員が、その経験や指導を活かし図画工作科教育の基本的な知識と内容を講義し、手法についても具体的に用具を用いて指導にあたる。
体育科内容論	前期	2	本山司	有	中学校保健体育教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、現代の子どもたちの体力問題等にも着目しながら、実践に活かせる内容(教材)の提供をする。
初等英語科内容論	後期	2	森本敦子	有	先進的な初等英語教育を提供する私立小学校の英語科主任としての経験や指導技術を活かし、シラバスに沿って段階的に紹介する。そのため受講生には初等英語教育の理論と実践の両側面を連携させながら、講義を理解し、指導に必要な英語力も身につけることを期待している。
国語科指導法	前期	2	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務し、文芸教育研究協議会で国語教育について25年間、実践と研究を重ねてきた経験から、文学教育の理論をどのように生かし、実践に結びつけていくのかを指導する。
算数科指導法	後期	2	東尾晃世	有	教育現場での実務経験を生かして、算数科の指導方法に係る授業を行う。
社会科指導法	前期	2	奥田修一郎	有	中学校教員及び小学校地域学校支援コーディネーターとして勤務経験を持つ教員が、教材開発をする視点や教材研究の仕方を具体的な授業実践から説明するとともに、授業経験を活かして、授業力向上の指導をしていく。
音楽科指導法	前期	2	植田恵理子	有	保育園・幼稚園・小学校におけるイベントでの音楽表現やパフォーマンス、メディア出演、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、音楽教育雑誌の連載等様々な活動の経験を活かし、就学前、小学校の音楽活動・音楽表現の基本から、そのために必要な知識と実践力について指導する。
図画工作科指導法	前期	2	吉垣隆雄	有	大阪府公立中学校教員(美術科)及び大阪府公立小学校管理職教員を経て、短期大学教員(造形教育)、および現役学校教員に対する教員免許更新講習として教育経験を持つ教員が、その経験や指導を活かし図画工作科教育の基本的な知識と内容を講義し、手法についても具体的に用具を用いて指導にあたる。

体育科指導法	前期	2	本山司	有	中学校保健体育教員として勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、現代の子どもたちの体力問題等にも着目しながら実践に活かせる指導方法を提供する。
初等英語科指導法	後期	2	森本敦子	有	先進的な初等英語教育を提供する私立小学校の英語科主任としての経験や指導技術を活かし、シラバスに沿って段階的に実践的な英語教育の指導技術を紹介する。そのため受講生には講義の理解と模擬授業を含む課題発表を連携させながら、指導に必要な英語力の習得も目指す講座である。
授業実践研究 I (初等教材開発)	集中	2	笠潤平	有	講師は、高校および中学校教員として理科の授業を担当した豊富な経験を持ち、その経験を活かして、学校教育現場および児童・生徒の実態に即した現場で役立つ学修経験の場を保障する。
音楽 I (表現技法)	後期	2	岡本文音	有	合唱指導とピアノの個人レッスンの実務経験を生かして、学生の個人個人の能力に合わせて教育指導する。
音楽 II (表現技法)	後期	2	岡本文音	有	合唱指導とピアノの個人レッスンの実務経験を生かして、学生の個人個人の能力に合わせて教育指導する。
幼児と人間関係	集中	2	幸田瑞穂	有	公立幼稚園教諭として12年間の勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、理論のみならず保育現場の実際や子どもたちの姿、保育者のあり方など具体的な実践事例をふまえて指導する。
幼児と表現	後期	2	植田恵理子	有	保育園・幼稚園・小学校におけるイベントでの音楽表現やパフォーマンス、メディア出演、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、音楽教育雑誌の連載等様々な活動の経験を活かし、就学前、小学校の音楽活動・音楽表現の基本から、そのために必要な知識と実践力について指導する。
保育内容の指導法(人間関係)	集中	2	幸田瑞穂	有	公立幼稚園教諭として12年間の勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、理論のみならず保育現場の実際や子どもたちの姿、保育者のあり方など具体的な実践事例をふまえて指導する。

保育内容の指導法(音楽表現)	前期	2	植田恵理子	有	保育園・幼稚園・小学校におけるイベントでの音楽表現やパフォーマンス、メディア出演、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、音楽教育雑誌の連載等様々な活動の経験を活かし、就学前、小学校の音楽活動・音楽表現の基本から、そのために必要な知識と実践力について指導する。
地域体験基礎	前期	2	奥田修一郎	有	コミュニティスクールの地域教育支援コーディネーターとしての勤務経験や中学校教員として校内の総合的な学習の時間を担当し、かつ地域コーディネーターや学校運営協議会、社会教育委員の役割を担った経験を活かし、地域の現状・課題をつかみ、地域と学校がつながる上で何が大切かを理解させる。また、連携団体の活動から、真正な学びとは何かを考察し、かつ、非認知能力の育成の大切さに気づかせ、授業やこれからの生活にいかせるようにする。
自然と人間	後期	2	那須義次	有	大阪府農業大学校講師、愛甲農業科学専門学校講師としての勤務経験を活かし、昆虫分類学および野鳥と昆虫との共生関係の研究を進めている教員が、その知識および経験を踏まえ生態系や生物多様性について具体的に講義するとともに、フィールド調査を通じて理解させる。
日本文化	前期	2	浅井雅宏	有	二科展入賞・会友経験及びグラフィックデザイン業務の経験より、美の本来の美しさを見出す実習を行い、将来設計を豊かな感性と共に考える重要性を認識させる。仏画制作・教室講師の経験より、仏画の知識や技術を身に付けさせる。絵写経を広める活動経験を通して、心のセルフケア方法としての、静かな時間の取り方やコツコツと取り組む大切さを生徒と共有し認識させる。
文学	後期	2	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務し、文芸教育研究協議会で国語教育について25年間、実践と研究を重ねてきた経験から、文学教育の理論をどのように生かし、実践に結びつけていくのかを指導する。
茶道	後期	2	岡本文音	有	茶道教授者の実務経験より、学生の個人能力に合わせて教育指導をする。
書学入門(書道)	後期	2	野田悟	有	書道家であり、高校書道教員及び芸術系大学院講師の勤務経験を持つ教員の指導により、東洋文化を考えるうえで、表意文字である漢字の原点に立ち返り、教育現場での必要性を講じ、実技指導する。
地域体験特論	前期	2	岡本正志/柳原高文/ 和井田祐司	有	地域における体験学習や参画を含む、特色のあるカリキュラムを開発・実践してきた教員が、その実践経験も踏まえつつ、地域の教材化や体験学習における子どもの成長について、適宜講義する。

教育 学 科 / 専 門 科 目 1 3 7 単 位	学校・保育現場体験Ⅰ	通年	2	今西幸蔵	有	中学校・高等学校及び教育委員会事務局職員としての勤務経験があり、その経験を活用して、教員や保育士などを希望する学生を指導する。また、他大学で教員として、この科目と内容のほぼ変わらない学修活動を指導してきている。
	学校・保育現場体験Ⅱ	通年	2	山田正行/柳原高文	有	本科目の実施を統括する教職支援センターは、多数の教員（幼・小・中・高）経験者から組織されている。構成員の知見を活かしながら、学生の体験活動を具体的な局面でサポートする。
	地域体験Ⅲ	通年	2	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務してきた。地域体験での体験・活動が小学校現場にどのように生かされ、実践に結びつけていくのかを助言する。
	声明	通年	2	添田隆昭	有	高野山内塔頭の住職であり、日々の勤行でお唱えしており、高野山第524世法印として、これまで山内の法要を主管してきた。
	法式	後期 ・ 集中	2	山口文章	有	教員は高野山真言宗総本山金剛峯寺の役職員として25年間勤務した高野山真言宗寺院住職である。長年にわたり、高野山の恒例法会に出仕してきた実務を通して法式の基礎を伝授する。
	布教	後期 ・ 集中	2	山口文章	有	教員は高野山真言宗総本山金剛峯寺の役職員として25年間勤務した高野山真言宗寺院住職である。長年にわたり、全国の檀信徒に布教してきた実務を通して有効な布教とは何かを伝授する。
	教育課程論	前期	2	八木英二	有	教育現場での実務経験を活かし、現場に関与した参与観察記録等を授業内容（VTR 記録や口頭説明）で用いて、具体的かつ実践的な理解に寄与することができる。
	保育教育課程論	前期	2	八木英二	有	教育現場での実務経験を活かし、現場に関与した参与観察記録等を授業内容（VTR 記録や口頭説明）で用いて、具体的かつ実践的な理解に寄与することができる。
総合的な学習の時間の指導法	前期	2	奥田修一郎	有	中学校教員及び地域支援教育コーディネーターとして勤務した教員が、その経験を活かして、地域とつながり子ども達が意欲的に探究できる単元構成・授業づくりができるように指導する。そのために、まず本大学の地域体験の学びを振り返る。また、目標やそれを実現のための探究課題の設定の仕方とカリキュラム・マネジメントの意味を、具体的な実践例から理解できるようにする。さらに、問いをつくるための手法や思考ツールの意義を考えるとともに、具体的な年間計画や学習指導案が自分で書けるように指導する。	

特別活動の指導法	前期	2	松田忠喜	有	小学校教員として、教諭（特別活動主任も経験）、首席、教頭、校長を務める。 教諭時代から大阪府の小中学校の特別活動研究会に所属し、その計画・運営に携わり、書記・副会長（5年間）、会長（5年間）を務めるとともに、近畿の各特別活動の研究会及び全国大会にも関わり、実践発表や指導助言を行う。
生徒指導論	前期	2	今西幸蔵	有	担当者は、中学校教諭3年、高等学校教諭13年、府教育委員会指導主事等8年及び高等学校教頭3年としての経験を持つ教員であり、その経験を生かして、理論学習だけでなく具体的実践のあり方、進め方を指導する。特に管理職を務めた経験から、学校における生徒指導体制づくりや個別の課題を抱える児童・生徒への指導・支援について、幅広い視野から取り組むことができる力を育成する。
進路指導・キャリア教育	後期	2	松田忠喜	有	小学校の教員、管理職としての指導、実務経験を生かして実際の教育実践に対応した内容や事例を講義内容として提供する。とくに大学の講義において、進路指導・キャリア教育、特別活動、総合的な学習の時間を指導してきた経験も踏まえる。
教師力養成特講 I (HRマネジメント)	前期	2	大西誠子	有	公立小学校教員としての実務経験をいかして、学級の様々な場面をとりあげ、具体的に想定し、学級づくりについて授業する。
教師力養成特講 II (学校理解)	前期	2	木村泰子	有	45年間の小学校現場での体験（失敗）をもとに学生と学び合いたい 子どもの事実をもとに対話を重ねていきたい。
教職とICT	前期	2	広瀬勝則	有	大学で情報処理の授業及び高校理科教員でICTを使用した授業を実施している教員が、その経験を活かして指導する。

保育者論	前期	2	板倉史郎	有	小学校教員としての経験を活かして、保護者等への対応を中心についての知識、手法について説明、指導する。
保育の心理学	前期	2	佐々木聡	有	公認心理師およびガイダンスカウンセラー資格を有する担当教員が、幼児の保護者にカウンセリングを行った実務経験などを踏まえて、実際の保育場面における子どもの姿を心理学の理論を通じて捉えることについて、受講者が理解を深めることのできる授業を行う。
子ども家庭支援の心理学	集中	2	渋谷郁子	有	臨床心理士としての臨床経験から、子どもや家庭への支援について実践的な知見を提供する。
子どもの保健	前期	2	釜島美智代	有	小児病棟、病児保育、放課後デイサービス、小児救急電話相談事業に従事した経験のある教員が病気になる時の子どもの様子や病気の子どもを看護する保護者の様子などを紹介し、学生が実際の場面をより具体的にイメージできるように授業を行う。
保育内容総論	前期	2	明神規子	有	①保育所での経験を活かして、幼児教育の基本や保育内容とその具体的な方法について指導する。 ②保護者等の対応や関係づくりについての知識、手法について指導する。
乳児保育 I	前期	2	明神規子	有	保育士としての経験を活かして、乳児保育の必要性と役割、保護者との関係づくりについて具体的事例を基に指導する。
乳児保育 II	後期	2	明神規子	有	保育士としての経験を活かして、乳児保育の必要性と役割、保護者との関係づくりについて具体的事例を基に指導する。

障害児保育	後期	2	南亜紀子	有	臨床心理士、公認心理師の資格をもつ。キンダー・カウンセラーとして大阪府内の幼稚園に巡回し、現場の保育士と共に、子どもたちの育ちを支えている。また、保護者に対する育児相談にも関わっている。これらの経験から、障害児保育について知識と手法を身に付け、さらに保育者として保護者支援の在り方についても、指導する。
表現技術(ピアノ)	後期	2	植田恵理子	有	保育園・幼稚園・小学校におけるイベントでの音楽表現やパフォーマンス、メディア出演、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、音楽教育雑誌の連載等様々な活動の経験を活かし、就学前、小学校の音楽活動・音楽表現の基本から、そのために必要な知識と実践力について指導する。
発達心理学	集中	2	渋谷郁子	有	臨床心理士としての臨床経験から、子どもへの支援について実践的な知見を提供する。
カウンセリング論	集中	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、ガイダンスカウンセラー（スーパーバイザー）、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPTトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。
学校臨床心理学	集中	2	森崎雅好	有	臨床心理士・公認心理師・スピリチュアルケア師（指導）として実務経験を持つ専任教員により、学校現場で生じる種々の問題への対応について視点や姿勢を講義する。
心理身体論Ⅰ	前期	2	上野和久	有	公認心理師、臨床心理士、ガイダンスカウンセラー（スーパーバイザー）、カウンセリング心理士（スーパーバイザー）NLPプラクティショナー、SEプラクティショナー、ISPTトレーニング、ゲシュタルトセラピー125時間トレーニング終了等の研修並びに資格取得の実績と32年間の教育臨床、開業臨床の経験から、ラボラトリートレーニングを中心に技術と知識を合わせ持った体験型授業を試みる。
心理身体論Ⅱ	後期	2	中野弘治	有	臨床動作学（臨床動作法）を乳幼児や高齢者、障がい児や精神疾患のある方への実践経験のある教員がより具体的な支援方法を紹介し、体験することで臨床場面での実践内容を理解し、習得することができる。なお、講師は臨床発達心理士、心理リハビリテーションスーパーバイザー、臨床動作士、臨床動作学講師等の資格を有している。

教育実習Ⅰ(小)	集中	4	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務した経験から、授業に対する具体的な助言や学級経営の方法等について指導・助言することができる。
教育実習Ⅱ(幼1)	集中	2	植田恵理子	有	幼稚園保育助手及び、保育園・幼稚園等における園児指導実務経験、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、教育雑誌の連載等様々な活動の経験を基に、実習園と連携して指導する。
学校・保育現場ボランティア	集中	1	村尾聡	有	兵庫県神戸市の公立小学校で32年間勤務した経験を生かし、教員として学級をどう運営し、児童にどのように接していくのか、また現在の教育の問題状況についても考える機会を提供していきたい。
教育実習の研究Ⅰ(小・事前事後指導)	通年	1	村尾聡/森本敦子	有	小学校で長年勤務した経験から、授業に対する具体的な助言や学級経営の方法等について指導・助言する。
教育実習の研究Ⅱ(幼1・事前事後指導)	通年	1	植田恵理子	有	幼稚園保育助手及び、保育園・幼稚園等における園児指導実務経験、保育者・教員対象の園内・初任者研修等での講演、教育雑誌の連載等様々な活動の経験を基に、保育現場に必要な記録、指導案、活動等の実践的指導を行う。
教職実践演習(幼・小)	前期	2	今西幸蔵	有	担当の今西幸蔵は長い教員経験を有することから、実務経験を生かして授業全体を計画、実施、評価し、適切な運営が図れるようにコーディネートする。また、幼児・児童の発達段階をふまえた適切な教育内容であることを重視し、幼児教育の実務経験のある植田恵理子准教授や、各課題の実務経験があり、内容に精通している本学教員、他大学教員及び学外の教育指導者も指導にあたる。
英語科指導法Ⅰ	集中	2	尾上利美	有	小学校教員としての経験を活かして、大学教員として小学校現場の英語教育を行い、教員の研修会講師を担当している。
英語科指導法Ⅱ	集中	2	尾上利美	有	小学校教員としての経験を活かして、大学教員として小学校現場の英語教育を行い、教員の研修会講師を担当している。